

チャレンジ

～ BLUE POWER ～

大和市立つきみ野中学校
第2学年 学年だより第3号
平成31年4月17日発行

* 作文『2年生になって』～決意や抱負～を書きました *

今週から2年生の授業が始まりました。新しい教科担当の先生の授業ガイダンスや新しい学習内容の授業が始まり少しずつ通常通りの1日の流れになってきました。また、水曜日の学活の時間では、キャンプの班の発表があり、クラスの仲間と作っていく行事のスタートの日となりました。まだ新しいクラスでの生活に、不安な顔をしていたり緊張していたりするきみたち姿を見かけます。そんな思いをしている人は、少なくありません。今日の放課後から教育相談も始まり、担任の先生とお話できる機会もありますので、焦らずじっくりクラスでの仲間づくりを始めてほしいと思います。

先週の学活で「2年生になって」という題名で作文を書きました。2年生になって挑戦したいことや改善していきたい決意が感じられます。ぜひお読みください。

『2年生になって』 1組 生徒

不安、緊張でいっぱいだったクラス発表の日がやってきた。自分の名前を確認してみると、少しびっくりしてしまった。二年一組はほとんどの子が知らない子ばかりだったからだ。中林小の子や去年同じクラスの子はいても、知らない子の方が圧倒的に多かったのだ。本当に一年間、このクラスでやっていけるのだろうかという不安でいっぱいになってしまった。でも、不安は少し消えたのだ。なぜ消えたかという去年同じクラスで中の良かった長谷川さんが同じクラスだったからだ。不安や緊張が完全に消えたわけではないけど、二年一組の女子は優しい子ばかりだし、男子はおもしろい子ばかりだった。これが一組の良いところなんだと思う。

私は去年、一年間を通して委員会に入っていなかった。入ろう！と思っても、なかなか勇気が出ず、何もはまらないまま一年が終わってしまったのだ。本当にその時は残念な気持ちでいっぱいだった。でも、今年は勇気の出ない自分をこえるために給食委員に立候補した。正直、人前で話すのは苦手だが、給食委員になれて嬉しかった。それも、一組のみんながしっかりときいてくれおかげだし、一生懸命取り組もうと思った。

私は何事にもしっかりと取り組む2年生になりたいと思った。できないから避ける。ではなく、できなくても挑戦するという思いが必要だと思う。それはクラスの事、行事、部活、学校全体のすべてに関わることだと思う。『一年生』という自分を捨てて、『二年生』という自覚を持ち、今後いろいろな事でいかしていきたいと思った。

『2年生になって』 1組 生徒

『今日から2年生か〜』

四月五日の朝、私は友だちと登校しているときにそう言った。まだ自分が2年生だという実感はなく、全く緊張すら覚えなかった。そんな雑談をしている間にもう学校へ着いていた。久しぶりに顔を合わせる人も居て、嬉しさがよみがえる。私たちはバレーコートに集まりクラスの名簿が配られた。私は二年一組だ！未だに四組より大きい数のクラスになったことが無いのだ。クラスに全員そろい、着任式等先生方の紹介を行い教室に戻る私たち。暫くして、先生とクラスのメンバーも全員集まった。最初の号令から始まり、先生の自己紹介が行われた。その時、私はすごく印象に残った先生の言葉がある。

『絆はつくるものではなく、自然と作られるものです。』

その言葉は本当に心をうたれた。私は今まで絆は意識的に作られるものかと思っていた。『皆が協力して団結して輝いている姿をみせているときに絆はつくれるんだ。』とおっしゃっていた。この言葉を聞き、私は思った。否が応でも皆とコミュニケーションをとって仲良くなり、最高の思い出をつくり、最後には「このクラスでよかった！」で終われる様にクラスに携わっていこうと。

こうして、私は2年生の一步を踏み出した！！



『2年生になって』 2組 生徒

私は二年生になって、一年生の先輩になった実感があまりありませんでした。だけど、一年生の見本になれるように、自信を持って頑張りたいです。二年生は、一年生と三年生の間にはさまれていて、上級生には指示されて、下級生には指示しないといけないから、とても忙しい思いました。でも、自分に出来ることをやっていきたいです。二年生では、規則正しい生活を送って、勉強や宿題、提出物をさぼらないで、しっかりできるように頑張りたいです。そして、友情関係を大切にして、色んなことにチャレンジをしてみたいです。そのために、はずかしがったり、こわがったりしないようにしたいです。二年生の授業では、習っていないところがたくさん出てくると思うけど、しっかりと話の内容を理解して、分からないところは、自分で考えたり、周りの人に聞いたり、先生に聞いたりして、勉強が好きになれるように頑張りたいです。

『二年生になって』 2組 生徒

僕は、二年生になるのが別に不安ではなかった。むしろ楽しみだった。しかし、もっと頑張りたいことがある。

まず一つ目は、習い事と勉強の両立だ。習い事はピアノで、かなり真面目にやっている。ピアノは「一生の友」なので、いつまでも習い続けるつもりだ。その一方、勉強も欠かせない。特に中二の学習内容は内申点に関わってくるので、中一の時と同じような学習の仕方ではいけない。勉強の内容も難しくなり、家で勉強する時間も増え、一週間で塾に行く日数も増える。そんな中で、いかにピアノを練習する時間を作り、上手に両立するかが頑張る所だと思った。



二つ目は、積極的に責任を持って行動することだ。このことは社会に出ても重要だと思うので、今のうちからでも少しずつその力をつけることが必要だと思った。身近なことで考えると、キャンプだ。与えられた役割に一人ひとりが責任を持って行動することがとても大切だと思う。自分はこの力をまだまだ伸ばせると思うので、まだ頑張りが必要だと感じた。

他にも頑張りたいことはあるが、まず一つ一つ出来ることから取り組んでみようと思う。そうして、思い出に残る中学校生活にしようと思った。



※学校へのご意見・ご感想・学年だよりの名前等がありましたら、切り取って担任に提出してください。

組 保護者氏名